

東京都指定 2 次救急医療機関
（財）日本医療機能評価機構 認定病院
人間ドック・健診施設機能評価認定
日本消化器内視鏡学会 指導施設認定
日本外科学会外科専門医制度関連施設
機能強化型在宅支援療養病院

2017.8 316号



Suzuki Health Tomorrow



医療法人

浩生会スズキ病院

〒176-0006 東京都練馬区栄町 7-1 TEL 03-3557-2001

<http://www.suzuki-hospi.or.jp>



北海道 富田ファーム

病院職員全員を対象とした実践講習会

BLS: 一次救命処置

(Basic Life Support)



当院では、安全・安楽で良質な医療を提供するために、定期的に院内研修会を行なって知識や技術の習得を図っています。今回は、「緊急時の対応について」をテーマに研修会を行いました。意識を失って倒れている人を発見した場合は、どうすれば良いか？医療に携わる人間としては当然理解していなければいけないことですが、実際に行動に移すことは難しいものです。そのためにトレーニングを行い、いざという時に速やかに対応できるようにします。緊急時の対応としてまず大事な事は、落ち着くことです。気が動転し、冷静さを欠くと間違った判断を起こしやすくなります。落ち着く事は一番大事な事です。次に大事なことは応援を呼ぶことです。1人で出来ることは限られています。できるだけ多くの応援を呼ぶことが大事です。この2点は、理解していても、実際の場面に遭遇すると動揺してしまうものです。では、どうすれば落ち着いて行動ができるか？そのために私達は繰り返しトレーニングを行い、自己研鑽に努めています。いざという時慌てないため、皆さんも地域で開催される救命講習会に参加されてはいかがでしょうか。



CT 検査と MRI 検査の違い

放射線科 飯塚友希

今回は CT 検査と MRI 検査の違いを簡単に紹介したいと思います。

原理的には CT の場合、放射線を使って検査をするのに対し、MRI の場合は磁力を使って検査をします。そのため、CT の場合は微量な被ばくをしますが、MRI の場合は人体に対して害が無いとされています。

では、実際の検査ではどのように CT と MRI が使い分けされているのかを簡単に紹介します。

まず CT 検査の利点は、早期の脳出血や肺癌、腸閉塞や骨の骨折などの診断に適しています。さらに、造影剤を使って検査することにより、血管情報や癌の転移、浸潤具合などの評価も行えます。また、検査時間も短いため、長くても数分で検査が終わります。

さらに、ペースメーカーが入っていて MRI 検査が受けられない方でも CT 検査は受ける事が可能です。

一方 MRI 検査の場合、身体の軟部組織（身体の水分量が多い臓器）の診断力が優れているため、椎間板ヘルニアや靭帯損傷、半月板損傷などの整形領域や、子宮・卵巣などの婦人科領域でよく使用されます。

また、CT では診断不可能な超急性期の脳梗塞の診断も可能なため、頭部領域（脳腫瘍や脳の萎縮具合の評価など）でも非常に多く使用されています。

さらに、MRI の場合は造影剤を使用しなくても血管を画像化できるため、アレルギーを持っている方や腎機能などが悪く、CT 検査で造影剤を使えない方でも、脳動脈瘤の発見や血管の狭窄などの診断が可能です。そのため、健診などの脳ドックでも多く使われています。

また、CT と違い放射線被ばくをしないため妊婦の方でも検査を受ける事が可能です。

しかし、CT に比べ検査時間が長く、検査中の騒音がうるさいなどの欠点もあります。

（現在の MRI ではかなり騒音の減少が期待できます。）

このように、各装置の長所や短所をうまく利用して日々の検査が行われています。



「宮崎県日向市について」

理学療法士 K

私は宮崎県出身なのですが、今日は宮崎県の中でも地元中の地元である日向市についてお話しさせていただきます。

日向市は、宮崎県の中でも北部に位置し、自然あふれた市です。とても海が綺麗で、全国からサーファーが集まる市でもあります。海の観光地は日向市にはいくつかあるのですが、クルスの海といい、展望台から見ると岩の形状が「叶う」という文字に見えることから、ここに訪れると願いが叶うという不思議な言い伝えがあり、この展望台で結婚式を挙げる方もいます。更に、その近くには大御神社という神社があり、君が代の歌詞にあたる「さざれ石」を見ることが出来ます。

また、観光地ではありませんが、この時期になると日向市では一番大きな祭りである「ひょっとこ夏祭り」があります。子宝に恵まれない農夫婦がお稲荷様に願掛けしたことから始まったものが、「ひょっとこ踊り」といわれており、その発祥の地が日向市と言われています。赤いハッピーと白い帯に、ふんどしを付け、ひょっとこ・おかめ・キツネの面をつけて、笛や太鼓に合わせて、おかしな身振り・手振りで踊るのですが、北海道から沖縄まで、老若男女を問わず約 2000 人を超える踊り手がパレードを行います。

よく、宮崎での観光といったら、高千穂や青島・日南をよく聞きます。確かに、空港からも日向市は遠いですし、宮崎県あるあるですが電車もバスも 1 時間に 1 本しか通ってないという交通の不便さがあります…。ですが、観光やパワースポットが好きな方は是非、高千穂や青島・日南だけではなく、日向市も観光してみたいはいかがでしょうか。



1年経って改めて思うこと

看護部 看護師 K・K



今回、私の患者体験を通して感じたことをお話ししたいと思います。

私は、今から約7年前（40歳を過ぎた頃）子宮腺筋症という診断を受け、半年に1回婦人科に通い、経過をみていました。

（子宮腺筋症とは、子宮内膜の組織が子宮の筋層内に潜り込んで増殖する病気で、悪性疾患ではありませんが強い月経痛や月経過多がみられ、日常生活に支障をきたす場合が多いといわれています。）

私の場合、大きな支障はなく5年の月日が過ぎましたが、2年くらい前から、月経血の量が増えたこと、下腹部に硬いものが触れるようになり、しばらくすると足がむくみ始めました。

看護師である私は、腎臓が悪いのか？心臓か？色々不安になり始め、当院の医師へ相談したところ、血液検査は問題なく、さて、なんだろう？と考え子宮腺筋症がある事を医師へ伝えるとMRIを撮影することになりました。そうしたら、なんと！大きさが、本来、鶏卵大くらい子宮が、児頭大（赤ちゃんの頭大）もあった事が判明し、年齢と今後のことを考え迷わず手術することを決めました。

紹介先の医師の第一声が「ここまでよく我慢していましたね。」でした。子宮が大きすぎるため手術のリスクが高くなるとのことで、ホルモン治療を半年間行い小さくしてから手術を受けることになりました。そのかいがあり少しだけ小さくなり、昨年4月25日に無事手術を受けることが出来ました。手術後、思っていたよりも順調に回復し、手術前の不安はどこへいったのかと思うほどでした。

ただ、傷の痛みや、この先の経過がどうなるのかなど不安がなかったわけではありません。そんな時、入院期間中が4月ということもあり、新人の看護師が担当してくれました。何をやるにも慎重で、丁寧で私の不安を傾聴してくれたおかげで、安心して入院生活を送ることができ、また、一生懸命に看護している姿を見て、普段の自分の行動を振り返る良い機会となりました。そして、今年4月で1年が経ちましたが、入院中のことを思い返し、今後は自身の体験を踏まえて、患者さんの立場になりケアが出来る看護師として頑張っていきたいと思えます。

去る 7月9日(日)

新宿区高田馬場シチズンボウルに

於いて東京都医業健康保険組合

主催ボウリング大会が開催されました。

今年は当院から9名(過去最高人数)が参加しました。

団体戦に3名、男女各3名が個人戦に挑みました。

団体は38チーム中10位と今までで最高順位を
獲得しました。

(ちなみに3名が各3ゲームをプレイして9ゲームの合計が1377点でした。)

個人の方も男女1名ずつが飛び賞を獲得して来ました。

来年はもっと上位を目指して頑張っていきたいと思います。



スズキ病院 4つの決め事

1. 氏名や生年月日、検査などの確認は声を出して行う。
2. 患者さんはフルネームでお呼びし、入院患者はリストバンドで確認する。
3. 患者さんに自分の名前を言っていただく。
4. 口頭指示は、メモをとり復唱する。

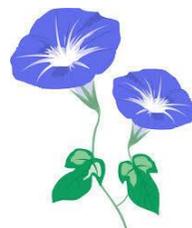
患者さんの権利

- 医師や病院の選択の自由と、セカンドオピニオンを受ける権利
- 診断・治療に関する情報を得て、同意または拒否する自己決定権
 - ・意識喪失患者は、家族または法廷代理人の同意が必要（緊急時は例外）
 - ・法的無能力者も、家族または法廷代理人による本人の意思決定への参加
 - ・患者さんの意思に反する処置、治療は法の許容範囲内で例外的に実施
- 十分に説明を受ける権利と共に、知らされない権利
- 医療に関する秘密が保持され、個人情報保護される権利
- 予防・早期発見と医療を選択する権利と自己責任
- 尊厳を尊重し、苦痛のない人間的な終末期ケアを受ける権利
- 聖職者による霊的・倫理慰安などの宗教的支援を受ける権利



浩生会スズキ病院理念

- 1 私たちは、練馬区の中核病院として地域医療に貢献することの責務を自覚し、安全良質・高度な医療を行ないます。
- 2 私たちは、愛と和の精神をもって、暖かく思いやりのある医療人であることに努めます。
- 3 私たちは、進取な心構えで自己研鑽に務め持てる能力を最大限に発揮すべく努力をして行きます。



浩生会スズキ病院の基本方針

1. 私たちは、患者さまのプライバシーを守り、意思と権利と安全を尊重した医療を実施します。
2. 私たちは、自己研鑽に努め、最新の医療知識と技術に基づいた医療を提供します。
3. 私たちは、地域の人々や他の医療機関、福祉・介護機関と共に医療・介護と福祉のネットワークを進め、腹部2次救急、消化器外科・悪性腫瘍の専門治療、急性期高齢者医療を実施し、地域医療に貢献します。



診療科目・診療担当者表

平成 29 年 8 月 1 日 改訂

		月	火	水	木	金	土
午前	内科	鈴木(牧)	鈴木(牧)	鈴木(牧)	鈴木(牧)	鈴木(牧)	鈴木(牧)
	糖尿病内科	澗潟					
	消化器外科・外科	病院長	病院長	病院長	病院長	病院長	病院長
				平野		菅	新井田
	循環器内科	佐藤(直)☆		鈴木(臣)☆	福田☆		矢部
	呼吸器内科			加藤☆			加藤☆
	整形外科		坂本				
	訪問診療	鈴木(小)	古川	町田	鈴木(小)		
リハビリ		植田		植田			
午後	内科	鈴木(牧)	鈴木(牧)	鈴木(牧)	鈴木(牧)	鈴木(牧)	鈴木(牧)
	消化器外科・外科		平野		菅		平野
	整形外科(2:30~)		坂本		加藤英		坂本
	呼吸器内科	加藤☆			神尾		第2週休診 Pm2:00 ~
	泌尿器科	芦澤					
	訪問診療	鈴木(小)	古川	町田	鈴木(小)	鈴木(小)	鈴木(臣)
	リハビリ		植田		植田		

※ 診療日:月~土曜日 休診日:日祝祭日。(急患の方は、24 時間受付しております。)

※ 診療受付時間 : 8 : 30~11 : 30、13 : 00~16 : 30

※ ☆:予約制です。

